



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月3日

上場会社名 近畿車輛株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7122 URL http://www.kinkisharyo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡根 修司
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 益田 浩 (TEL) 06-6746-5231
 四半期報告書提出予定日 2018年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	13,900	11.4	1,146	△27.4	1,392	△19.3	1,757	△10.5
2018年3月期第1四半期	12,476	53.6	1,579	—	1,725	—	1,963	—

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 900百万円(△52.6%) 2018年3月期第1四半期 1,900百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	255.35	—
2018年3月期第1四半期	285.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	80,333	22,788	28.4	3,311.09
2018年3月期	79,669	21,888	27.5	3,180.32

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 22,788百万円 2018年3月期 21,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当予想額は未定でございます。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	0.6	700	△77.3	500	△84.6	800	△77.0	116.24
通期	60,000	△2.7	1,500	△69.5	1,000	△77.5	2,500	△51.6	363.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	6,908,359株	2018年3月期	6,908,359株
2019年3月期1Q	25,789株	2018年3月期	25,753株
2019年3月期1Q	6,882,595株	2018年3月期1Q	6,883,034株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
3. その他	P. 9
生産、受注及び販売の状況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ(当社及び連結子会社)における業績は、売上高が139億円(前年同四半期売上高124億7千6百万円)と前年同四半期と比べ14億2千3百万円の増収となりました。主な増収の要因は、カタル鉄道会社向電車が売上となったことによるものです。営業利益は11億4千6百万円(前年同四半期営業利益15億7千9百万円)と前年同四半期と比べ4億3千2百万円の減益となりました。これは、当第1四半期連結累計期間に売上となった案件については採算性が良くなく、車両製造の作業の効率化や材料費削減などの各種コストダウンに努めているものの、前年同四半期との比較では利益悪化となっていることによるものです。経常利益は13億9千2百万円(前年同四半期経常利益17億2千5百万円)と前年同四半期と比べ3億3千2百万円の減益となりました。また、当第1四半期連結累計期間は、保有資産の有効活用及び財務体質の強化を図るため従業員駐輪場用土地を売却したことにより、特別利益として固定資産売却益3億2千3百万円を計上しております。以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億5千7百万円(前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益19億6千3百万円)と前年同四半期と比べ2億6百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 鉄道車両関連事業

国内向車両の西日本旅客鉄道株式会社向電車及び東京地下鉄株式会社向電車、海外向車両のロサンゼルス郡都市交通局向電車及びカタル鉄道会社向電車等により、売上高は137億2百万円(前年同四半期売上高122億7千7百万円)と前年同四半期と比べ14億2千4百万円の増収となり、営業利益は11億6千万円(前年同四半期営業利益16億5千5百万円)と前年同四半期と比べ4億9千4百万円の減益となりました。

② 不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は1億9千7百万円(前年同四半期売上高1億9千8百万円)となり、営業利益は1億7千2百万円(前年同四半期営業利益1億7千2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は803億3千3百万円(前連結会計年度末796億6千9百万円)と6億6千3百万円の増加となりました。流動資産は主に受取手形及び売掛金が増加したものの現金及び預金が減少したことにより、572億3千9百万円(前連結会計年度末572億5千8百万円)と1千8百万円の減少となりました。固定資産は投資有価証券の時価が上昇したことにより、230億9千3百万円(前連結会計年度末224億1千1百万円)と6億8千2百万円の増加となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は575億4千4百万円(前連結会計年度末577億8千万円)と2億3千6百万円の減少となりました。流動負債は主に受注損失引当金が減少したものの、一時的な売掛金増加に伴う運転資金として短期借入金が増加したことにより、424億1千4百万円(前連結会計年度末423億6千6百万円)と4千8百万円の増加となりました。固定負債は長期借入金の減少により、151億2千9百万円(前連結会計年度末154億1千4百万円)と2億8千4百万円の減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は227億8千8百万円(前連結会計年度末218億8千8百万円)と8億9千9百万円の増加となりました。その主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月10日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,601	3,149
受取手形及び売掛金	27,392	28,584
仕掛品	23,301	23,702
原材料及び貯蔵品	675	667
その他	1,302	1,151
貸倒引当金	△16	△15
流動資産合計	57,258	57,239
固定資産		
有形固定資産	13,469	13,210
無形固定資産	77	79
投資その他の資産		
投資有価証券	7,992	8,768
その他	886	1,049
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	8,863	9,803
固定資産合計	22,411	23,093
資産合計	79,669	80,333

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,574	10,295
短期借入金	20,106	22,384
1年内返済予定の長期借入金	1,155	1,034
未払法人税等	56	24
前受金	298	177
賞与引当金	278	62
製品保証引当金	1,118	683
受注損失引当金	6,574	5,250
その他	2,201	2,501
流動負債合計	42,366	42,414
固定負債		
長期借入金	9,422	9,054
退職給付に係る負債	2,635	2,658
その他	3,356	3,416
固定負債合計	15,414	15,129
負債合計	57,780	57,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	8,981	10,739
自己株式	△103	△103
株主資本合計	17,255	19,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,343	3,882
繰延ヘッジ損益	260	27
為替換算調整勘定	1,285	105
退職給付に係る調整累計額	△256	△240
その他の包括利益累計額合計	4,633	3,775
純資産合計	21,888	22,788
負債純資産合計	79,669	80,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	12,476	13,900
売上原価	10,042	12,063
売上総利益	2,434	1,837
販売費及び一般管理費	854	690
営業利益	1,579	1,146
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	212	67
為替差益	—	289
雑収入	8	10
営業外収益合計	220	368
営業外費用		
支払利息	68	104
為替差損	2	—
雑支出	3	17
営業外費用合計	74	122
経常利益	1,725	1,392
特別利益		
固定資産売却益	203	323
特別利益合計	203	323
税金等調整前四半期純利益	1,928	1,716
法人税、住民税及び事業税	5	3
法人税等調整額	△40	△43
法人税等合計	△34	△40
四半期純利益	1,963	1,757
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,963	1,757

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,963	1,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	322	539
繰延ヘッジ損益	79	△233
為替換算調整勘定	△484	△1,180
退職給付に係る調整額	18	16
その他の包括利益合計	△63	△857
四半期包括利益	1,900	900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,900	900
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,277	198	12,476	—	12,476
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	12,277	199	12,476	△0	12,476
セグメント利益	1,655	172	1,827	△248	1,579

(注) 1 セグメント利益の調整額△248百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△248百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,702	197	13,900	—	13,900
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	13,702	198	13,900	△0	13,900
セグメント利益	1,160	172	1,332	△185	1,146

(注) 1 セグメント利益の調整額△185百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△185百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	14,375	97.6
合計	14,375	97.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	22,249	1,708.0	118,810	87.2
合計	22,249	1,708.0	118,810	87.2

- (注) 1 当第1四半期連結累計期間は、前年同四半期比で受注高が著しく増加しております。
これは、西日本旅客鉄道株式会社向電車や米国アトランタ都市圏高速交通局電車の機器更新工事等を受注したことによるものであります。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメント毎に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	13,702	111.6
不動産賃貸事業	197	99.5
合計	13,900	111.4

- (注) 1 セグメント間の取引については相殺消去しております。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上